

「府庁界限まちかどミュージアム」で 「美術研究支援制度」作品展を開催！



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、2024年10月19日（土）から11月17日（日）まで、「府庁界限まちかどミュージアム」において、当行の「美術研究支援制度」で購入した京都市立芸術大学学生制作の作品展を開催いたします。

「美術研究支援制度」は2001年に当行創立60周年事業として創設したもので、作品の購入により制作者の美術研究費用を支援するとともに、購入作品を銀行内で展示して来行される方に鑑賞いただくなど、文化・芸術振興のための取り組みです。

府民協働で広く京都の文化に親しめる空間を作る「府庁界限まちかどミュージアム」において、「美術研究支援制度」で購入した作品の一部を展示し、多くの方に鑑賞いただきたいと考えております。

記

開催内容

名 称	京都銀行「美術研究支援制度」作品展
展示作品	当行の「美術研究支援制度」で購入した京都市立芸術大学学生の制作作品（日本画2点、油画3点、版画2点 計7点）
展示場所	京都府立府民ホール「アルティ」カフェスペース
展示期間	2024年10月19日（土）～ 11月17日（日） ※観覧可能時間10時～17時、観覧無料。ただし、2024年10月21日（月）・11月5日（火）は休館。

<ご参考>

「府庁界限まちかどミュージアム」の概要

1. 趣 旨

府民協働により広く京都の文化に親しめる空間を形成し、生活の中で文化を楽しむ学ぶことを目的に、2009年度より実施されている。府庁周辺の施設が連携し、歴史的建造物や庭園の特別公開等を行う。

2. 開催期間

2024年10月19日（土）～ 11月17日（日）

3. 主 催

府庁界限まちかどミュージアム実行委員会

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

